

はちまんたい議会だより

# ギカイのひろば

No. **60**  
2020年(令和2年)  
7月22日



## お寺さんで 座禅修行中

— 東慈寺保育園 —

### 主な内容

- 常任委員会の構成…………… P 2
- 6月定例会…………… P 3
- 一般質問(10人)…………… P 5
- 政務活動費収支報告…………… P 12



# 6月定例会

●会期 6月15日～6月24日(10日間)

## 新型コロナ対策として教育 環境整備事業の補正を可決

今回は  
報告 4件  
市長提出議案 18件  
請願 1件  
議員提出議案 1件



6月定例会議案採決(発議案第1号)

**Q** 現在使用している大更駅西口駐輪場付近には、使用不能な自転車数が数台放置されている。管理・見回りを徹底すべきである。

**A** 市が条例設置している駐輪場は大更駅だけで、建設課が管理している。警察と相談したが、現在の条例では強制的に撤去できない。定期的に巡回・点検し、適正な管理運営に努める。

**Q** 市内各駅でも放置自転車対策が課題である。全駅を対象にした、放置自転車対策を考えてはどうか。

**A** 市内12駅の現状を調査し検討していく。

**Q** 西根総合支所が全面移転する。机やロッカーなどの物品が多数ある。価値のある絵画などもある。処理手順と確認をどう進める考えか。

**A** 市および公共団体を優先し、最後に個人に無償譲渡する。備品類は全部撤去して明け渡し事としている。

**Q** 西根総合支所にある行政・議会などの文書の保管・管理状況は。

**A** 西根地区市民センター裏の書庫や市保健センターで保管している。一括保管が望ましいが、場所的な余裕がない。保存年限を確認し、定期的に廃棄し、適正な文書管理に努める。

8月1日開院の八幡平市立病院通院者および駅東側地域の通勤、通学者の利便性の向上と道路の安全な利用を確保するために、駐輪場を整備するものです。

### 大更駅東口駐輪場 新たに24台分整備

【議案第12号】 八幡平市駐輪場条例の一部を改正する条例

### 8月17日から西根 総合支所位置改正

【議案第13号】 八幡平市支所設置条例の一部を改正する条例

## 新たな常任委員会の構成が決定

(委員の任期は、令和2年5月18日から令和4年4月30日まで)



教育民生常任委員会

◎委員長 立花安文 ○副委員長 北口功  
委員 高橋光幸 高橋悦郎 古川津好  
井上辰男 羽沢寿隆



総務常任委員会

◎委員長 工藤隆一 ○副委員長 勝又安正  
委員 米田定男 関善次郎 田村孝 工藤直道



議会広聴広報常任委員会

◎委員長 熊澤博 ○副委員長 工藤多弘  
委員 渡辺義光 北口功 勝又安正 関治人



産業建設常任委員会

◎委員長 渡辺義光 ○副委員長 関治人  
委員 小野寺昭一 熊澤博 田村善男 工藤多弘



議長・議会事務局職員

議長 工藤剛  
事務局長 高橋政典 事務局長補佐 村上郁子  
係長 高橋美穂 主任 遠藤明広 主事 古川忠彦



議会運営委員会

◎委員長 関善次郎 ○副委員長 米田定男  
委員 高橋光幸 古川津好 渡辺義光  
立花安文 田村善男

### 会派構成

- ◆八起会 ◎田村善男 立花安文 小野寺昭一  
田村孝 井上辰男 工藤隆一  
勝又安正 羽沢寿隆 関治人
- ◆自由クラブ ◎関善次郎 熊澤博
- ◆日本共産党 ◎米田定男 高橋悦郎
- ◆市民クラブ ◎渡辺義光 工藤剛
- ◆松西会 ◎古川津好 工藤多弘
- ◆改革クラブ ◎高橋光幸 工藤直道

### 一部事務組合議会議員など

- 盛岡地区広域消防組合議会議員 高橋光幸
- 盛岡北部行政事務組合議会議員 高橋悦郎  
田村孝 工藤隆一 工藤多弘 羽沢寿隆
- 岩手県後期高齢者医療広域連合議会議員  
関善次郎
- 監査委員(議会選出) 井上辰男

※会派は、基本的政策が一致する議員の集まりで、2人以上の議員で構成します。(◎＝代表者)



【議案第15号】 令和2年度八幡平市一般会計補正予算（第5号）

5億177万円  
増額の補正予算

歳入、歳出それぞれ5億177万円を増額するもので、主な歳出は次のとおりです。

▼ひとり親世帯への臨時特別給付費 1056万円（増額）

▼水道事業会計補助金 3154万円（増額）

▼公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業（小中学校合算） 1億5360万円（増額）

▼タブレット端末購入費（小中学校合算） 1億7584万円（増額）

Q ひとり親世帯臨時特別給付金は、国の2次補正予算と同じか、またその内容は、

A 国の補正予算と同じである。内容は、児童扶養手当受給のひとり親に1世帯5万円、第2子以降は1人3万円を追加支給する。

Q 対象となる世帯数は、

A 児童扶養手当受給世帯は165世帯である。これに含まれない世帯もあるので調査が必要だ。

Q 新型コロナウイルス対策支援で、収入が前年同月比50%以下の事業者に対する上下水道支援策がある。この対象基準以外の事業者に対する支援の考えは。また、申請書の簡素化に取り組めないか。

A 連続3カ月間ではなく、3月から5月までの1カ月間だけでも、50%以上の減収があれば、対象となるように考慮した。申請は必要だが、内容を確認しやすい様式の申告書や記載例などを用意する。

A

Q

市内小中学校にタブレット端末が導入される。市内に通信電波が弱い地域はあるのか。また、その地域に住む児童生徒の世帯数は。通信電波環境が弱い地域はある。環境改善を通信会社に要望している。7月上旬をめどに各家庭の通信環境を調査する。

## 令和2年第2回定例会 賛否の分かれた議案の採決結果

| 議案名                                                                 | 議員名<br>(会派名)                  |                                        |                                        |                                        |                                   |                                        |                                        |                                        |                                        |                                                   |                                                   |                                              |                                    |                                                   |                                              |                                                   |                                                   |                                                   |                                              |                                              | 議決結果 |
|---------------------------------------------------------------------|-------------------------------|----------------------------------------|----------------------------------------|----------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------------|----------------------------------------|----------------------------------------|----------------------------------------|---------------------------------------------------|---------------------------------------------------|----------------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------------------|----------------------------------------------|---------------------------------------------------|---------------------------------------------------|---------------------------------------------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------|------|
|                                                                     | 1<br>関<br>治人<br>(八<br>起<br>会) | 2<br>羽<br>沢<br>寿<br>隆<br>(八<br>起<br>会) | 3<br>工<br>藤<br>多<br>弘<br>(松<br>西<br>会) | 4<br>勝<br>又<br>安<br>正<br>(八<br>起<br>会) | 5<br>北<br>口<br>功<br>(無<br>会<br>派) | 6<br>工<br>藤<br>隆<br>一<br>(八<br>起<br>会) | 7<br>田<br>村<br>善<br>男<br>(八<br>起<br>会) | 8<br>井<br>上<br>辰<br>男<br>(八<br>起<br>会) | 9<br>立<br>花<br>安<br>文<br>(八<br>起<br>会) | 10<br>渡<br>辺<br>義<br>光<br>(市<br>民<br>ク<br>ラ<br>ブ) | 11<br>工<br>藤<br>直<br>道<br>(改<br>革<br>ク<br>ラ<br>ブ) | 12<br>古<br>川<br>津<br>好<br>孝<br>(松<br>西<br>会) | 13<br>田<br>村<br>孝<br>(八<br>起<br>会) | 14<br>高<br>橋<br>悦<br>郎<br>(日<br>本<br>共<br>産<br>党) | 15<br>熊<br>澤<br>博<br>(自<br>由<br>ク<br>ラ<br>ブ) | 16<br>関<br>善<br>次<br>郎<br>(自<br>由<br>ク<br>ラ<br>ブ) | 17<br>高<br>橋<br>光<br>幸<br>(改<br>革<br>ク<br>ラ<br>ブ) | 18<br>米<br>田<br>定<br>男<br>(日<br>本<br>共<br>産<br>党) | 19<br>小<br>野<br>寺<br>昭<br>一<br>(八<br>起<br>会) | 20<br>工<br>藤<br>剛<br>(市<br>民<br>ク<br>ラ<br>ブ) |      |
| 議案第15号 令和2年度八幡平市一般会計補正予算（第5号）                                       | ○                             | ○                                      | ○                                      | ○                                      | ○                                 | ○                                      | ○                                      | ○                                      | ○                                      | ○                                                 | ○                                                 | ○                                            | ○                                  | ○                                                 | ●                                            | ○                                                 | ○                                                 | ○                                                 | ○                                            | ○                                            | 原案可決 |
| 請願第2号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択の要請についての請願 | ○                             | ○                                      | ○                                      | ○                                      | ●                                 | ○                                      | ○                                      | ○                                      | ○                                      | ○                                                 | ○                                                 | ○                                            | ○                                  | ○                                                 | ○                                            | ○                                                 | ○                                                 | ○                                                 | ○                                            | ○                                            | 採 択  |
| 発議案第1号 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書                                | ○                             | ○                                      | ○                                      | ○                                      | ●                                 | ○                                      | ○                                      | ○                                      | ○                                      | ○                                                 | ○                                                 | ○                                            | ○                                  | ○                                                 | ○                                            | ○                                                 | ○                                                 | ○                                                 | ○                                            | ○                                            | 原案可決 |

※賛成=○、反対=● 工藤剛議長は採決に加わりません。

# 一般質問

## 質問した事項

関 治人 議員（八起会）……………05

- ・八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- ・テレビ・ラジオの難視聴地域解消について
- ・行政組織機構改革について

勝又 安正 議員（八起会）……………06

- ・スマート農業と農村の在り方について
- ・行政分野におけるドローンの利活用について
- ・新型コロナウイルス後の農業社会について

渡辺 義光 議員（市民クラブ）………06

- ・濁る涼川・染田川の検証と清流化について
- ・社会科副読本「わたしたちの八幡平市」の英語教材化と活用について

羽沢 寿隆 議員（八起会）……………07

- ・新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済的支援について
- ・IT活用の必要性について

井上 辰男 議員（八起会）……………08

- ・公共施設の老朽化問題と跡地利活用について
- ・緊急事態宣言解除後の対応と対策について
- ・2050年ゼロカーボンシティの表明について

北口 功 議員（無会派）……………08

- ・八幡平市におけるごみ処理について
- ・避難所における新型コロナウイルス感染症対策について
- ・八幡平市の財産である豊富な水資源の保護と販売について

熊澤 博 議員（自由クラブ）………09

- ・新型コロナウイルスの畜産への影響と対策について
- ・キャトルセンターの運営について
- ・放牧事業の運営について

高橋 悦郎 議員（日本共産党）………10

- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・大更駅前まちづくり事業について

米田 定男 議員（日本共産党）………10

- ・統合保育所用地について
- ・下水道事業会計について

工藤 多弘 議員（松西会）……………11

- ・運転免許証自主返納者の支援について
- ・公共施設等総合管理計画について



せき ひろと 議員  
関 治人（八起会）

### 田山テレビ難視聴

問 令和3年度のインターハイ開催と市民の健康増進のためにスポーツ振興課を新設し、スポーツ振興を強く前に進めていく考えは。

市長 今後のインターハイや冬の国民体育大会を見据えた形で検討する。

市長 緊急性を勘案し予算編成に努める。

市長 放送事業者に対して、中継局整備の要望を行う。

### 人口減少への対策

問 当市の人口は20年後、約1万人の減少が予想されている。早期に対策を講じるべきである。

市長 子育て環境を最重点

## スポーツ振興課新設要望

## 3年度以降検討



現在スポーツ振興は地域振興課内

に施策を展開する。

問 まちへの誇り、愛着、子育て意欲アンケートにおいて、安代エリアのポイントが特に低いが、サポート体制を伺う。

市長 地域特性に応じた、まちづくりへの課題解決をする。





かつまた やすまさ  
**勝又安正** 議員  
(八起会)

**問** 新型コロナウイルスによる農産物の価格低迷の影響で厳しい経営状況の中、政府からの対策を農家に早急に周知していくべきではないか。

**市長** 広報誌を通じて啓発を図るとともに、農業関連団体を通じて情報伝達を図っていく。

### スマート農業と農村の在り方

**問** スマート農業を進めていく上で農村への定住促進や雇用機会の創出など、人口を増やす施策の方が優先されるべきではないか。

**市長** スマート農業の世界

## 新型コロナウイルス後の農業社会

### 国からの情報収集努める

については、まだ少し先であり、人・農地プランの実質化を進めていく。新規就農については、関係機関と連携しながら「居抜き」をモデルケースとしての取り組み方を今後協議する。

**問** 八幡平バイオレットの産地化などを進めるにあたり、人・農地プランの実質化を進めていく。新規就農については、関係機関と連携しながら「居抜き」をモデルケースとしての取り組み方を今後協議する。

り、具体策があるのか。

**市長** 高収益作物として指定し、面積・生産量・販売量の拡大を図っている。

**行政分野におけるドローンの利活用**

**問** さまざまな利便性がドローンにはある。費用はか

かるが、住民の命を守る手段ともなり、日常にも多様な活用方法がある。導入する考えはないか。

**市長** 災害を想定して、本年度予算に委託料を措置している。民間事業者との連携を進め、ドローンの活用について幅広く検討する。



出荷を控える安代りんどう



わたなべ よしみつ  
**渡辺義光** 議員  
(市民クラブ)

**問** 平成25年3月定例会で社会科副読本作成を提言した。4月1日に「わたしたちの八幡平市」が発行され小学校3・4年生の副読本として活用されている。巻頭言で「日本中どこよりも八幡平市を愛しています」と述べている。市の状況を

学習し、郷土愛を育んでほしい。副読本の英語教材化の研究を進めハロウスクールに提供し、市内の生徒との英語交流や地域学習などに広く活用してはどうか。

**教育長** ハロウスクールでは、日本の歴史や文化を教育課程に組み入れている。

## 社会科副読本の「英語版」

### ハロウ校と共に学ぶ教材

社会科副読本は同校の教材として有効である。特に八幡平市の自然や歴史については、ハロウスクールの生徒も大いに関心を示すものと考え。本市の児童生徒と同校の生徒が相互理解し交流を深め、共に高めあうような英語教育を検討する。

### 染田川の清流対策

**問** 北上川の源流について広辞苑などの主要辞書は七時雨山としている。この川から流れる染田川・涼川が濁り魚介類が急減した。田代平の大根畑の土砂流出防止が必要である。対応策は、

**市長** 染田川などで釣れた魚が少ないという情報はあ。田代平地区の野菜畑は大きく2カ所所で約57畝である。農地保全の観点から地権者、耕作者に土砂流出防止対策を講じるよう再三要請してきたが、さらに現地を確認し指導を徹底する。



国際教材として期待される副読本



たざわ ひさたか  
**羽沢寿隆** 議員  
(八起会)

**問** 新型コロナウイルス感染症拡大による経済損失の状況を、市は把握しているか。

**市長** 市の経済損失については、商工会・観光協会に依頼し、アンケート調査などを実施している。結果8割の事業者が大きな影響を受けている。

**問** 各補助事業が既に実施されているが、申請が複雑であり、現場は大変混雑・混乱しているという報道があるが、当市ではどうか。

**市長** 当市では、大きな混乱はないと思う。特別定額給付金も既に93%以上が給付済みである。

## 対コロナ独自経済支援は

### ITの積極的活用推進を

#### 地元の宿応援割の運用状況は

**問** 地元の宿応援割補助がこれから始まるが、受付時点での混乱はないか。

**市長** 観光協会に受付業務を委託しているが、現時点では準備などに大きな問題

#### マイナンバーカードが簡略化ツール

はないと報告を受けている。

**問** 世界ではIT活用により、コロナ対策で大きな成果を上げている。当市でもスパルタキャンプなどの実績がある。行政も積極的に



新型コロナウイルスに対する各種の支援策

これらを取り入れていくべきではないか。また、今回の申請手続きの簡素化などもマイナンバーカードをうまく活用できれば効果があるのではないか。

**市長** IT活用の必要性は認識している。じっくりと検討していきたい。





いのうえ たつお  
**井上辰男** 議員  
(八起会)

## 公共施設の老朽化問題

### 年間約25億9千万円必要



築63年の「旧松尾診療所」

**問** 公共施設の総量バランスを考えた規模の適正化への取り組みについて伺う。  
**市長** 人口構成の変動や財政状況など検討し、施設の保有総量の縮減を行い、適正化を図っていく。

**市長** 計画的に解体を行い、経費の平準化を図っていく。また、跡地の活用については、周辺状況や地域の実情などを勘案して判断する。

**問** 緊急事態宣言解除後の対応・対策について伺う。  
**市長** 限りある財源を有効活用しながら、経済を回すための必要な追加支援策も検討し、国内の誘客回復に努めていく。

**市長** 三つの密を避けるため、午前中で実施できるよう日程や種目などを検討し、学校や児童・生徒が思い出に残る運動会になるよう指導・支援する。

**問** これから夏に向けて熱中症などの健康被害が予測される。行動指針を伺う。  
**教育長** 登下校時、運動時間、部活動時間は、適宜マスクを外して構わないと指導。子どもの健康状態を見ながら柔軟に対応する。行動指針については、文部科学省から出されており、それにのっとって進めていく。

**問** 未利用施設の解体計画および除去後の跡地活用

**宣言解除後の対策追加支援策も検討**



きたぐち いさお  
**北口 功** 議員  
(無会派)

## 今後のごみ処理分別化は課題あるが細分化を検討



八幡平市清掃センター

**問** ごみ分別細分化の、具体的な内容を伺う。また、広域ごみ処理施設の見通しと市の取り組みは。  
**市長** 7月1日から始まるレジ袋有料化を踏まえ、清掃センターの設備問題や収集方法など課題はあるが、分別細分化を検討していく。

広域ごみ処理施設の問題は、整備予定地選定の取り扱いと、事務組合設立時の費用負担割合や分別区分など基本的な事を踏まえ、構成市町と協議を継続している。

**問** 新型コロナウイルス感染防止対策をとった、避難所運営計画はあるか。また、それに伴う備品や装備に対する国や県からの支援はあるか。  
**市長** 災害発生時の避難所運営は、「八幡平市避難所運営マニュアル」を基に、避難所の衛生環境の確保

有症状者専用スペース、できるだけ多くの避難所開設などの対策をする。備品や物品の装備の購入経費は、地方創生臨時交付金を活用する。

**問** 私たちの大切な水資源を外国資本などから守るための対策を伺う。  
**市長** 当市の水源は、国有林や市所有地内にあり、今は問題ない。今後の社会情勢などの変化を見極め、水源保護条例制定も含め検討していく。

**避難所の新型コロナウイルス感染症対策は**

**八幡平市の水資源保護と販売**



くまざわ ひろし  
**熊澤 博** 議員  
(自由クラブ)

## キャトルセンターの運営 JA新しいわたの指定管理



進むキャトルセンター造成工事

**問** 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で和牛生牛の価格が下落し、何十年ぶりの肉用子牛生産者補給金制度の発動が現実のものとなりつつある。キャトルセンターの通年利用はおろか放牧を生かしたセンター利用でも採算割れが懸念され

ている。指定管理となるJAへの支援の考えはないか。  
**市長** 利用料金で施設の維持管理経費を賄うことを検討しており、特別な支援を行うことは考えてない。

**問** 主に九州の熊本県で飼育されている褐毛和種は、子牛も肥育牛も黒毛和種に近い高値で取引されている。そのため、褐毛和種だけ肉用子牛生産者補給金制度や牛マルキンが発動になっ

ていない。褐毛和種は泌乳量が多いため、親子放牧が可能とするが考えを伺う。

**市長** 褐毛和種だけがコロナ騒ぎにもかかわらず、単価が上がっているのは承知している。経済連や県農政部の幹部が出席する会議では、「当市議会には専門家がおり、褐毛の種牛導入の必要性を力説されている」と申し上げている。

**日本短角種の存続 褐毛の種牛導入は**





たかはし えつろう  
**高橋悦郎** 議員  
(日本共産党)

**問** 新型コロナウイルスでの市の主な経済支援対策は、前年同月比50%以上の減収が対象になる。市商工会のアンケートでは、50%減少に満たないが、大きく減少した事業者が半数以上との結果もある。基準を緩和し支援対象を拡大すべきだ。

**市長** 県と市の最高で30万円の家賃補助については、県が30%減少まで緩和の検討をしている。市も県に併せて見直をしたい。

**副市長** 市の20万円の単独給付金事業については、今後の状況を見て基準緩和を検討していく。

## 経済支援対象の拡大を

### 家賃補助30%減少も

#### 4階建てになる顔づくり施設

**問** 大更駅前顔づくり施設は、3階建てで事業費12億円と業者から提案されていたが、今回4階建てになった。事業費はさらに3〜4割膨らむのではないか。

**商工観光課長** まだ全体の事業費は出せない。

**問** 顔づくり施設には図書館と子育て支援施設が主に入る。専用の駐車場がない、子育て支援施設や図書館で利用者が困るのは明らかだ。

**教育総務課長** 他に駐車場はある。他の駐車場を使い

回遊すれば、にぎわいにもなる。

**問** ワンフロアを使う子育て支援の中心は、「あそぼっこ広場」の入居とのことだが、この施設の今の利用状況は。

**地域福祉課長** 昨年度は一日平均3組の親子が利用。

Q4 前月において、前年同月比で御社の売り上げの変化を教えてください。(令和2年5月実施)

| 項目           | 事業者数 | 比較     |
|--------------|------|--------|
| 21~40%減      | 28   | 15.7%  |
| 81~100%減     | 28   | 15.7%  |
| 0~20%減       | 25   | 14.0%  |
| 41~60%減      | 22   | 12.4%  |
| 61~80%減      | 10   | 5.6%   |
| 前年同月比増(120%) | 1    | 0.6%   |
| 無回答          | 65   | 36.5%  |
| 合計           | 178  | 100.0% |

市内事業者の経営影響調査から  
(市商工会調べ)



まい た さだお  
**米田定男** 議員  
(日本共産党)

**問** 造成された保育所用地は、隣接する市道からの視線では園庭や施設の状況は視界外の高い位置である。外部からの視線から遮断された施設が存在は、安全の視点から問題ありと判断する。また、子どもの送迎、通勤に毎日利用される進入

路が斜面状である。積雪地域で危険な斜面道路を提供する必然性について、全く納得できない。市道面あるいは、市道上の人間の視線までの切り下げ修正を行うべきである。

**市長** 松尾運動公園の周辺の土地について、種々検討

## 保育所用地は修正すべき

### より安全性を確保する

し建設場所を決定したものである。防犯対策として事務室、玄関は建物の中に位置し建物内外を見渡せるようにする。また、施設全体を確認できる監視カメラを設置する。敷地が高くなった理由は、造成コストを抑えるため、処分する残

土量を少なくしようとしたためである。

**問** 道路の問題に絞って質問するが、問題は一人でも危険を感じる状況かどうかの問題である。こつこつ構造にせざるを得ない絶対的な理由はない。道路面を緩やかにする方法はないのか。

**その責任がある。**

**建設課長** 平たんの方が、安全なのはそれとおりで、その方法がないことはない。しかし、造成が終わって、建築についても仮契約を行った。また、保育所の開園時期も決まっている。造成の変更は難しい。



統合保育所の建設用地



くどう たひろ  
**工藤多弘** 議員  
(松西会)

**問** 免許を自主返納する方が年々増加している。マイカーに依存することなく充実した生活が続けられるよう、移動手段の支援策は。

**市長** 警察署などで発行されている「運転経歴証明書」をコミュニティバス利用時に提示することで、証明書交

付日から一年間は運賃を半額に減免している。行き届いた移動手段を実現するため、公共交通事業者やタクシー事業者に加え、市民の協力なしでは困難と考えている。今後は、交通の「足」確保に不安を感じないような交通施策を検討する。

## 交通移動手段の支援強化

### 市内交通事業者との連携

**問** コミュニティバス利用のほかに、路線バス・タクシーなどで使用できるチケット(1万円分)を交付する支援策などの考えはあるか。

**地域振興課長** 施策として大事かと思うが、これは免許を返納した方だけへの助

成となり、免許のない方々へ同じような平等な施策をしていかなければならないと考えているため、今のところ検討する予定はない。

**西根地区体育館を修繕すべき**

**問** 西根地区体育館は、使



八幡平市コミュニティバスの充実

用中止となっている。各団体への対応と修繕を望む。

**市長** 利用団体には、使用できないことを説明し、他の施設を活用してほしい旨を伝えている。修繕するとなれば、全面改装となり相応の額を要するものと捉え、解体する方向で考えている。

| 高橋悦郎議員(日本共産党) |          |
|---------------|----------|
| 交付額           | 240,000円 |
| 使用額           | 200,931円 |
| 調査研究費         | 82,530円  |
| 広報費           | 113,281円 |
| 資料購入費         | 5,120円   |
| 返還額           | 39,069円  |

| 関 治人議員(八起会) |          |
|-------------|----------|
| 交付額         | 240,000円 |
| 使用額         | 240,000円 |
| 調査研究費       | 226,760円 |
| 事務所費        | 13,240円  |
| 返還額         | 0円       |

| 関善次郎議員(自由クラブ) |          |
|---------------|----------|
| 交付額           | 240,000円 |
| 使用額           | 227,142円 |
| 調査研究費         | 225,782円 |
| 資料購入費         | 1,360円   |
| 返還額           | 12,858円  |

| 田村 孝議員(八起会) |          |
|-------------|----------|
| 交付額         | 240,000円 |
| 使用額         | 240,000円 |
| 調査研究費       | 225,300円 |
| 事務所費        | 14,700円  |
| 返還額         | 0円       |

| 立花安文議員(八起会) |          |
|-------------|----------|
| 交付額         | 240,000円 |
| 使用額         | 240,000円 |
| 調査研究費       | 225,980円 |
| 事務所費        | 14,020円  |
| 返還額         | 0円       |

| 高橋光幸議員(改革クラブ) |          |
|---------------|----------|
| 交付額           | 240,000円 |
| 使用額           | 187,034円 |
| 調査研究費         | 187,034円 |
| 返還額           | 52,966円  |

| 古川津好議員(松西会) |          |
|-------------|----------|
| 交付額         | 240,000円 |
| 使用額         | 155,652円 |
| 調査研究費       | 138,445円 |
| 資料購入費       | 17,207円  |
| 返還額         | 84,348円  |

| 羽沢寿隆議員(八起会) |          |
|-------------|----------|
| 交付額         | 240,000円 |
| 使用額         | 240,000円 |
| 調査研究費       | 226,340円 |
| 事務所費        | 13,660円  |
| 返還額         | 0円       |

| 田村善男議員(八起会) |          |
|-------------|----------|
| 交付額         | 240,000円 |
| 使用額         | 240,000円 |
| 調査研究費       | 225,300円 |
| 事務所費        | 14,700円  |
| 返還額         | 0円       |

|       |            |
|-------|------------|
| 交付額合計 | 4,800,000円 |
| 使用額合計 | 4,485,331円 |
| 返還額合計 | 314,669円   |

| 渡辺義光議員(市民クラブ) |          |
|---------------|----------|
| 交付額           | 240,000円 |
| 使用額           | 240,000円 |
| 調査研究費         | 204,781円 |
| 資料購入費         | 25,484円  |
| 事務所費          | 9,735円   |
| 返還額           | 0円       |

| 米田定男議員(日本共産党) |          |
|---------------|----------|
| 交付額           | 240,000円 |
| 使用額           | 228,920円 |
| 広報費           | 228,920円 |
| 返還額           | 11,080円  |

## 政務活動費収支報告 (50音順)

# 1人月2万円 その使い道は

八幡平市は、議員の調査研究など活動に必要な経費の一部として、1人当たり月額2万円の「政務活動費」を議員に交付しています。ここでは、令和元年度に交付された政務活動費がどのように使われたのかをお知らせします。

| 勝又安正議員(八起会) |          |
|-------------|----------|
| 交付額         | 240,000円 |
| 使用額         | 240,000円 |
| 調査研究費       | 226,340円 |
| 事務所費        | 13,660円  |
| 返還額         | 0円       |

| 小野寺昭一議員(八起会) |          |
|--------------|----------|
| 交付額          | 240,000円 |
| 使用額          | 240,000円 |
| 調査研究費        | 225,300円 |
| 事務所費         | 14,700円  |
| 返還額          | 0円       |

| 井上辰男議員(八起会) |          |
|-------------|----------|
| 交付額         | 240,000円 |
| 使用額         | 240,000円 |
| 調査研究費       | 225,300円 |
| 事務所費        | 14,700円  |
| 返還額         | 0円       |

| 工藤 剛議員(市民クラブ) |          |
|---------------|----------|
| 交付額           | 240,000円 |
| 使用額           | 234,443円 |
| 調査研究費         | 225,240円 |
| 資料購入費         | 9,203円   |
| 返還額           | 5,557円   |

| 工藤多弘議員(松西会) |          |
|-------------|----------|
| 交付額         | 240,000円 |
| 使用額         | 232,665円 |
| 調査研究費       | 231,305円 |
| 資料購入費       | 1,360円   |
| 返還額         | 7,335円   |

| 北口 功議員(無会派) |          |
|-------------|----------|
| 交付額         | 240,000円 |
| 使用額         | 240,000円 |
| 調査研究費       | 223,800円 |
| 資料購入費       | 16,200円  |
| 返還額         | 0円       |

| 熊澤 博議員(自由クラブ) |          |
|---------------|----------|
| 交付額           | 240,000円 |
| 使用額           | 138,544円 |
| 調査研究費         | 138,544円 |
| 返還額           | 101,456円 |

| 工藤隆一議員(八起会) |          |
|-------------|----------|
| 交付額         | 240,000円 |
| 使用額         | 240,000円 |
| 調査研究費       | 225,240円 |
| 事務所費        | 14,760円  |
| 返還額         | 0円       |

| 工藤直道議員(改革クラブ) |          |
|---------------|----------|
| 交付額           | 240,000円 |
| 使用額           | 240,000円 |
| 調査研究費         | 222,140円 |
| 資料購入費         | 17,860円  |
| 返還額           | 0円       |



## 永年にわたる自治の功績たたえる

本市議会の古川津好議員、渡辺義光議員、立花安文議員が全国市議会議長会から表彰を受けました。

古川議員は市議会議員を15年以上、渡辺議員と立花議員は市議会議員を10年以上務め、市政の振興に貢献した功績です（合併前の町村議会議員としての在職年数の2分の1を市議会議員在職年数に通算）。



（写真左から）古川津好議員、渡辺義光議員、立花安文議員

### 次は 9 月定例会（予定）

| 期 日             | 内 容               |
|-----------------|-------------------|
| 9月4日(金)         | 議案上程 ほか           |
| 9月5日(土)・6日(日)   | 休 会               |
| 9月7日(月)～11日(金)  | 一般質問、議案審議、決算特別委員会 |
| 9月12日(土)・13日(日) | 休 会               |
| 9月14日(月)～16日(水) | 決算特別委員会           |
| 9月17日(木)        | 休 会               |
| 9月18日(金)        | 決算特別委員会           |
| 9月19日(土)～22(火)  | 休 会               |
| 9月23日(水)        | 決算特別委員会           |
| 9月24日(木)        | 休 会               |
| 9月25日(金)        | 委員長報告 ほか          |

### 議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する人は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください。

### 議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット（YouTubeの八幡平市議会のチャンネル）で録画配信しています。

令和2年6月定例会の視聴回数は 488回です。  
3月定例会の視聴回数は1460回でした。  
（令和2年7月9日時点）

## クイズ

問 ○の中には、どんな文字が入るでしょう？

今年度から市内小中学校にタ〇〇〇〇端末が導入される。

■応募方法 答え、住所、氏名（ふりがな）、年齢、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールで応募ください。正解者の中から抽選で5人に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします（当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます）。

※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。

■あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係  
FAX：0195-74-2105 E-mail：gikai@city.hachimantai.lg.jp

■しめ切り 令和2年9月1日(火)(当日消印有効)

■前回(No.59)の正解 1日

応募者 18人 正解者 18人

## 第1回臨時会

会期  
5月18日  
(1日間)

### 10議案を可決

【議案第2号】 八幡平市税条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて

### 地方税法など一部改正による所要の整備

新型コロナウイルス感染症による納税者への影響を緩和するため行われた法改正に伴い、固定資産税の軽減など、市税条例を整備したものです。

### Q 具体的にどういう軽減をするのか、その財源は。

A 令和2年2月から10月までの任意3カ月間の売り上げが、前年比30%以上50%未満減少の方は、固定資産税2分の1を減額、50%以上減少の方はゼロになる（令和3年度の固定資産税1年分に限り）。財源は全額国費で特別交付税で補填される。

### 市独自の財調基金による経済対策

【議案第9号】 令和2年度八幡平市一般会計補正予算（第3号）

財政調整基金1億2143万6千円を取り崩して、予算計上したものです。

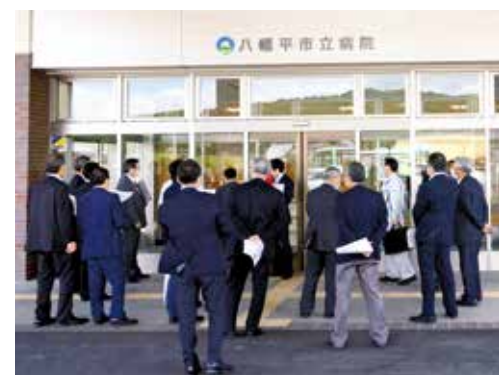
### Q 国からの地方創生臨時交付金1億5千万円が市に配当になるとのことだが、まだ3千万円の使い道がある。

A 収入減の業者に対し、固定資産の不足分を市が負担する方法を検討できないか。

A 今後の支援策も含めてどの程度の財源が必要になるか取りまとめをしている。今回提案した財調基金からの繰り入れで収まるものではなく、国の臨時交付金も含めて相当額におよぶものと考えている。固定資産税の減免に関して、地方税を根拠として国からの特別交付税措置で全額補填の趣旨も踏まえながら今後考えていく。

## 八幡平市議会活動レポート

### 議員全員協議会



8月1日開院の八幡平市立病院

### 議員全員で現地視察

6月2日に議員全員協議会を開催し、統合保育所と繁殖育成センターの建設工事現場および新築になった八幡平市立病院を現地視察しました。午後は、新型コロナウイルス感染症対策の6項目の内容（市対策本部の対応、特別定額給付金、市内小中学校の取り組み、盛岡医療圏地域外来・検査センターの設置、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた行事）について、市から説明を受けました。



## 議会のまど

市民の声を一層議員活動に反映させて!!

ぬまた ひろまさ  
沼田 博子 さん (73歳)  
(寺田)

平成19年9月17日に発生した集中豪雨で被災された安代地区を案じ、10月に神奈川県から八幡平市に移住しました。「議会だよりNo.9」は9月定例会の報告です。災害現地調査に迅速に当られた議員さん方を頼もしく思いました。

市行政に関心を持つきっかけとなった議会だよりは、毎回マーカーを付けファイルしています。時折、議会を傍聴し、議会運営、議場の改善、傍聴方法などの進化を実感しました。新型コロナウイルスによる社会変化の中、市民の声や願いをより反映する議員活動を期待します。

**安** 比高原にハロウ校が開校し、人口も増え、それに伴って商業施設もできたら嬉しいです。

(矢神・55歳女性)

**防** 災無線から12時に時報が、流れた方が良いと思います。

(洪川・31歳女性)

**森** 林伐採の山々が目立ちます。造林していない人が多いため、森林事業に市の予算を確保してほしいです。

(寄木・64歳男性)



クイズで寄せられた意見などを紹介します。

**一** 人の時間によく「今はこうなんだ」とギカイのひろばを楽しみに見えています。

(上関・91歳女性)

**0** 歳から2歳までの保育料無料化を実現してほしいです。

(館腰・87歳女性)

**4** 月には道路に堆肥が落ちていたので、農家の方々も気を付けてほしいと思います。

(大久保・56歳女性)

**子** どもの医療費給付が令和2年8月1日から中学生まで対象になり、市民に対する配慮に深く感謝しました。

(わし森・76歳女性)

**ギ** カイひろばを読むことで、普段ニュースにならないことも知ることができました。

(向村・40歳女性)

令和2年第2回定例会  
傍聴者数

16人

## 市議会ホームページにアクセスを

八幡平市議会のホームページには、はちまんたい議会だよりのほか、議会日程(会期日程、一般質問の通告一覧)や議決結果、会議録(キーワード検索できます)などを掲載しています。ご覧ください。

## 保育園紹介

東慈寺保育園父母の会会長  
はまはた しげる  
濱畑 茂 さん

**東** 慈寺保育園は仏教保育でお寺さんとの繋がりが深く、玄関のお地藏さまに手を合わせて一日が始まります。保育や年間の行事を通じて親子で四季の移り変わりや命の尊さを学んでおります。また、明るく元気な先生方のお陰で安心して預けることができます。子どもたちが笑顔で通えるように父母会としても協力していきます。